



思いやり

つながり



笑顔

みんなで叫ぶ
心の絆プロジェクト

絆



仲間

認める

平成25年度に生徒会代表者が集まり、思いや願いを出し合って詩をつくりました。この『絆』の曲は、その詩に加古川市出身の歌手『call...it sings』がメロディーをつけてくれたものです。

絆

作詞 「心の絆プロジェクト」 中学校生徒会
call ... it sings
作曲 call ... it sings

自分ひとりじゃ 何にもできないけれど
泣いたり 笑ったり 想いをぶつけあい
「同じ空の下 つながっているんだ」
逃げ出しそうになったとき

みんながいれば きっとできる
生まれた絆は 僕らの宝
泣き出しそうになったとき
支えになる いのちの絆

僕らをつなぐ 未来への架け橋
いつか その手が 離れてしまっても
「同じ空の下 つながっているんだ」
逃げ出しそうになったとき

つながる手と手が 僕らの絆
確かなものが そこにはある
泣き出しそうになったとき
支えになる ころの絆

僕らは ひとりじゃない さあ みんなで輪になろう 僕らの夢を 大きな空へ

泣き出しそうになったとき 逃げ出しそうになったとき
支えになる ころの絆 いのちの絆

2020 心の絆プロジェクト

「心の絆プロジェクト」では、児童会・生徒会を中心にした活動を通して、みんなの心の絆を深め、誰もが行きたくなる学校・学級づくりを目指しています。

平成24年度に、中学校生徒会代表者が作った「心の絆宣言」をもとに、その実現に向けた取組を各校で行っています。

令和2年度は

心の絆 自分色の花を 咲かせよう！

を合言葉に、

『いじめを許さない、みんなが楽しいと思える学校づくり』を進めていきます。

心の絆宣言

一 「笑顔あふれるあいさつ」をします

二 「自分のよさと仲間のよさ」を認め合います

三 「いじめを許さない学校」をつくり
ます

四 「みんなが過ごしやすい環境づくり」
に努めます

五 「仲間・地域・被災地・世界とのつな
がり」を大切にします

生徒会代表者からのメッセージ 令和2年2月15日 第12回加古川教育フォーラム

児童会や生徒会のメンバーだけでなく、みんなでつながることのすばらしさ。ありがたい感謝の心、一人一人の個性や良さを認め合える人間関係づくり。自分が困った時に、相談できる仲間がいてくれることのありがたさ。そんな心やつながりを私たち一人一人が、大切にしっかり持つておくことが笑顔と思いやりの心あふれる学校へとつながっていくことを改めて感じました。そして、全ての児童生徒が自分らしく輝ける学校になるよう、令和2年度テーマ「心の絆 自分色の花を 咲かせよう！」のもと、友だち・先生・家族・地域の方々とのつながりを心で感じながら、互いに認め合い、みんなが笑顔ですごせる学校へ、輝く未来へと進んでいきます。



令和2年4月 加古川市教育委員会